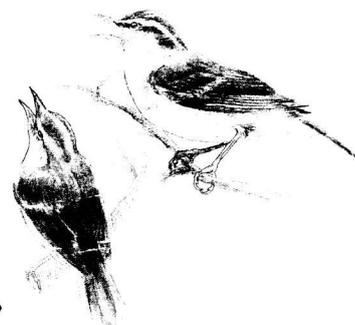


OB会支部だより



いよいよ発足！！ 首都圏支部

9期 山中重夫

PW全開 活動満載！！ 近畿支部

8期 篠島益夫

●2005年6月5日 とうとう立ち上がる！！

KUWV 首都圏支部設立奮戦記

9期 山中 重夫

25名の参加予定が、当日は急きょ32名に…。

おう、なつかしいなあ～！！

せんぱ～い、元気でしたか…？！

6月だと言うのに、

会場の銀座ライオンは、盛夏のような熱気がムンムン。

きっと、みんな、首都圏支部の立ち上げを

心ひそかに待ち望んでいたのでしょう。

大・大盛況のうちに設立式が行われました。



「やまざと」よりの要請を受け、首都圏支部の設立経過を少し記したいと思います。

私が関西から東京に転勤になり約18年が経つがその間、伊藤、保田、鍋島君らの努力で9期の同期会が継続されていた。そこに8期の藤井、柳川両氏11期の青柳、北川君などが参加していた。昨年はそれに7期の四十万さんが参加され茨城から8期の柴田氏、金沢から穴田氏が参加される等年を重ねるごとに盛況になっていた。

そんな中、私自身世の中の厳しい風を受け2年前早期退職をし、プータロウ生活を楽しんでいたおり、何故か西の方から騒音が聞こえてきた。聞くと8期の篠島氏が関西支部を立上げ活発に活動しているそう。

日本の中心は東京で全てが東京中心にまわっていると自負していた関西出身の東京人としては看過できない事態である。篠島氏と私は兄弟会社に勤めていたこともあります。何とかせねばと思いが募り、同じく無職を楽しんでいる藤井氏、同期で自営業に転職した清水君、11期の青柳君の協力を得て2月から準備に取り掛かる。

まずは名簿作りからそこで奥名君にお願いし、全KUWVOB会の名簿を取り寄せ、首都圏版を作成する。会場を予約するにしても大体の参加者数が必要なのでメールのある人に対し参加の意志を確認、約20名弱の参加の返事があり、25名で新宿銀座ライオン

を予約する。

名簿を整理していて興味深かったのは(1)クラブ内結婚とおぼしき人が結構いること。(2)都内23区に住んでいる人が殆どいない。無論田園調布、成城などは0(3)住所不明で随分返ってきたが、名簿を見ると企業の合併等で勤務先の名前が既に実在しないものも多く、社会の荒波がKUWVにも押し寄せていることを実感したこと等である。

最終参加者を決めるべくメール送信での未回答者とメールの無い人に対し往復葉書を出し締切日には25名であったものが、続々追加になり最終的には32名になった。

お陰で会場は狭い上に、参加者の熱気が加わり6月と言うのに盛夏並みの暑さであった。

席上、(1)毎年6月第一土曜日を総会とすること(2)秋に懇親山行を開き今年は10月22日(土)高尾山を計画することを決め記念撮影をし再会を約束し散会した。

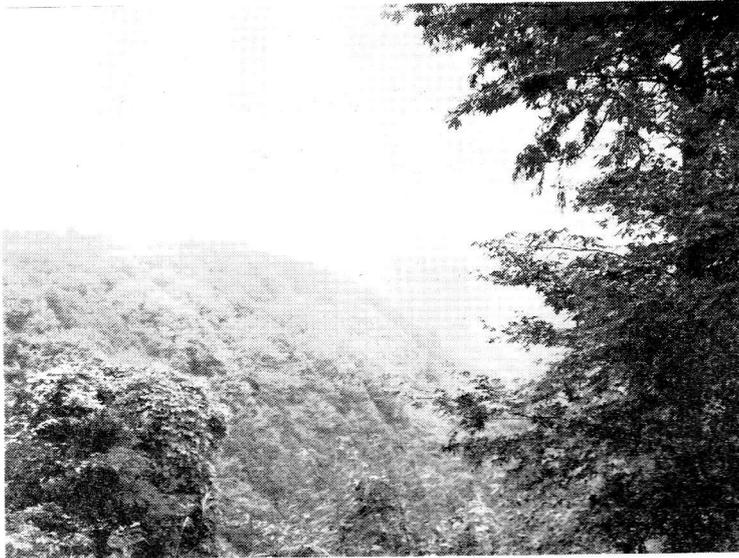
今後の課題としては、45年の世代間をどう纏めるか。次回は首都圏でなく関東支部とし関東各県の会員に広く呼びかけていく等であるが、是非とも沢山の企画立案者が現れ、会を盛り上げて頂く様に期待したい。

また末筆ながら総会を終えた、翌日から多くの方から感謝のメールを頂き世話役として大変嬉しかったことを報告し筆を置きます。

首都圏の人気スポット高尾山へ

18期 横井恒雄

山中さんがみりん干を焼いてくれた…
青柳さんがビールを回してくれた…
合津さんが紅茶を沸かしてくれた…

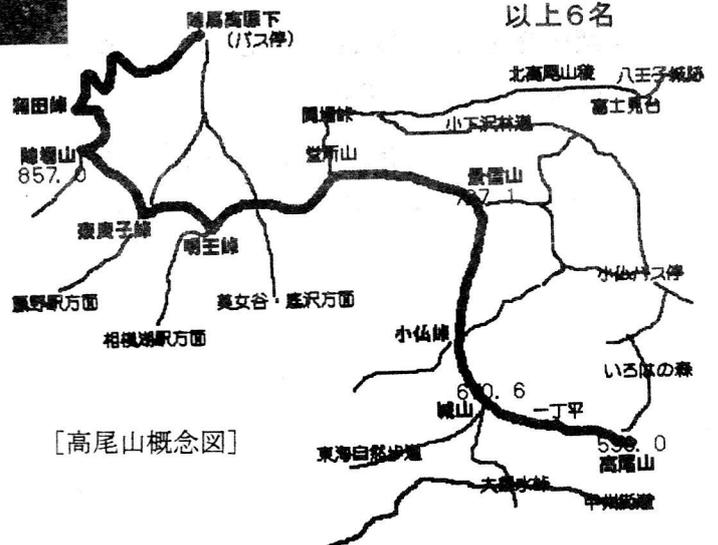


日時 : 10月22日(土) 10時
京王高尾山口集合

参加者 : 6期・合津 尚
8期・藤井信晴
9期・山中重夫
11期・青柳健二
14期・清家雅幸
18期・横井恒雄(記録)

以上6名

コース : 京王線高尾山口-(稻荷山コース)-
高尾山(599m)-城山(670.6m)-小仏峠-
景信山(727.1m)-登山口-小仏バス停((5時間))



[高尾山概念図]

10月22日(土曜) 10時 京王線高尾山口集合。高尾駅は結構な人ばかりである。

高尾山は明治百年の記念事業として「明治の森高尾国定公園」に指定された高尾と大阪の箕面を結ぶ全長約1300キロの東海自然歩道の最終区間に当たり、東

京都心から1時間程度で気軽に行けることで登山人口世界一を誇る人気スポットらしい。(高尾山に来るのが初めてなので)

6月5日に首都圏支部立ち上げ総会?で新宿の「銀座ライオン」で集まって以来4カ月。KUWVの先輩とは言え、そこで初めて会ったメンバーが殆どで心配だったが、9期の山中さんが目印としてピ

ンクの東京山岳会のジャンパーを着て立っておられたおかげで捜す苦勞もなく集合できた。

名前と顔が一致しないので（小生だけかも知れないが）自己紹介をして山歩きを始めることとなった。



参加者は前日のメールでは5名だったが、当日合津さんが参加で6名となった。総会には6月の総会には30名位が参加し、結構盛り上がっていた。もっと沢山の人が参加するものと勝手に思い込んでいたが、小人数の山行となった。小生も勤めている会社ではもう結構おじさんの部類だが、今日のメンバーの中では1番の若輩者である。「第1回だから、次ぎはもう少し集まるといいね」「集まったメンバー

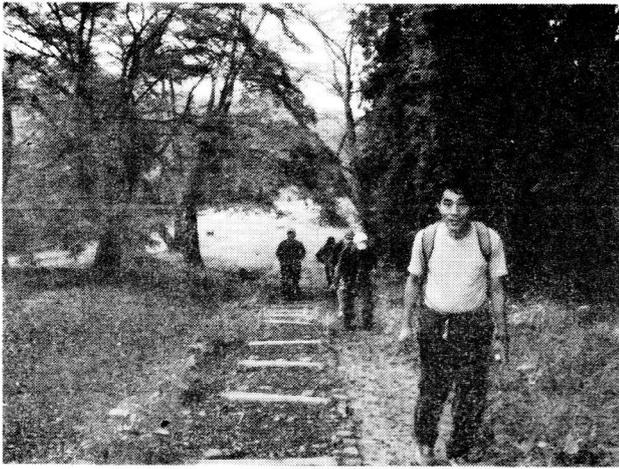
は60代前半から50代前半までのそれほど高齢でもなく、それほど若くもないメンバーか、40代がいるといいね。」等、あれこれ話しながら、ケーブルカーの駅の横を過ぎ、登山口に。

樹間のよく整備されたハイキングコースを登っていく。途中「見晴らし台」ピッチ休憩。所沢方面が見えるはずであるが、曇っているため何も見えない。今日の天気は、天気予報では晴れてくるはずであるが、朝、家を出たときは雨。高尾山口に着いたら雨は止んでいたが晴れる気配はなく、結局、一日中晴れなかった。

1時間程度で高尾山頂上に着く。頂上と言っても、どこが頂上か分からない広場のようなところ。茶店やら飲食店が軒を連ねており、紅葉のシーズンには1月程度早いようであるが、今日も大変な人だかり。山中さんによると5月の連休は頂上のエリアに入ることができないほどの混雑であるらしい。

城山方面に下った所で昼食をとる。山中さんがコンロを取り出し、みりん干を焼いて振舞ってくれたり、青柳さんがビールを回してくれたり、合津さんが紅茶を沸かしてくれたり、昼食をもりあげていただいた。

出身地の話をすると首都圏支部であるが、東京出身者が誰もいないとか、藤井さんは百名山を後1つ残しているとか、合津さんはマラソン大会によく出られ、1月250kmは走るとか、あれこれ自己紹介がてらの話をする。



昼食後、景信山（カゲノブ）をわざわざ奥高尾縦走路に行く。高尾山頂上近辺の人だかりからすると大分静かであり、天気は一向に回復しないが、少しガスって山歩きをしている気分にはなる。晴れていれば富士山等が見えるそうだが、景色は見えない。

登山道は大変に整備が行き届いており、所々に昼食するベンチがあるし、観光地として整備されている。時折、前方からランニング登山大会の参加者が小走りでやって来る。道は狭いところもあるが、概して広く、走ることができる。インターネットで見ると、よくマラソン登山大会も行われるところらしい。城山から子仏峠まで下り、100m位のちょっとした登りをして景信山に着く。ここにも大きな茶店があり、やたら茶店があるが、メンバーの誰も茶店で物を買ったりしない。近辺で休んだ後、登山口まで下る。30分程度で登山口。バス時間に間に合わないかも知れないので、最後はバス停まで走りました。諸先輩方も日頃、鍛錬されており、元気で、大したものです。

バスでJR高尾まで出て、駅周辺の居酒屋で2次会。大学時代の思い出、期が近い人の消息、50周年には金沢に行きたいということや、野沢スキー合宿の話等で盛り上がる。



この山行はハイキングコースだけど、最後はバス停まで走ったし、ワングルらしい締めくくりで第1回としてはそんなに楽しかったわけじゃない、久しぶりに楽しい山歩きだった皆さんの感想。第1回は集合時間を気にしたが、次はもう少し早い集合時間でも構わない、総会（来年6月）までにもう一度行こうという話になりました。山歩きをして、快い疲れで、結構ビールを飲んで散会となりました。



特別寄稿

OB会・近畿支部の歩み

2004・1月発行のやまざとVOL19では2004・1月の近畿支部のうぶ声から、2004・11月までのイベントを誌上でレポートさせて頂きました。

今回は、その後2004・12月から、2005・9月までの活動をイベント中心に報告させて頂きます。

イベント報告

- | | | | | |
|----------------------------------|-----------|----|-----|-------|
| 1. 生駒山 PW と忘年会 | (2004・12) | 企画 | 12期 | 赤地賢一 |
| 2. 六甲ゴールデンコース PW | (2005・1) | 企画 | 15期 | 高村千佳子 |
| 3. 六甲縦走路・須磨アルプス PW | (2005・2) | 企画 | 12期 | 野村益巳 |
| 4. 黒田庄町・白山 PW | (2005・3) | 企画 | 11期 | 加藤忠好 |
| 5. 花の霊山山 PW | (2005・4) | 企画 | 8期 | 伊豫欣二 |
| 6. 残雪と花の大山 PW | (2005・5) | 企画 | 8期 | 篠島益夫 |
| 7. 北摂・剣尾山(784m)PW | (2005・6) | 企画 | 10期 | 藤井直樹 |
| 8. 伊吹山 PW | (2005・7) | 企画 | 15期 | 宇野潔 |
| ✓ 8月は、イベントお休み | | | | |
| 9. 秋刀魚パーティと須磨アルプスハイク | (2005・9) | 企画 | 11期 | 加藤忠好 |
| ✓ 10月は、奈良県曾爾高原と倶留尊山 PW を10月22日予定 | | | | |

2005年の新しい活動傾向

- 活動エリアが滋賀県、鳥取県など周辺エリアに拡大してきた。
霊仙山(滋賀県4月)、大山(鳥取県5月)、伊吹山(滋賀県7月)
- 宿泊を伴う一泊以上のイベントが増えた。
霊仙山(1泊・4月)、大山(2泊・5月)、伊吹山(1泊・7月)
秋刀魚パーティと須磨アルプスハイク(1泊・9月)
- 金沢、名古屋、東海地区の会員の参加が目立ってきた。
近畿、首都圏に続く東海支部の発足の芽になれば...
- OB会イベント以外にメンバーが個人で企画する山行きに相乗りする会員が増えて会員相互の交流が増えた。
- 山以外の文化遺産、自然遺産に対する企画チームを作る等、広い世代のOBが参加出来るイベントの必要も感じられる。

レポーター 近畿支部世話役
8期 篠島益夫

「KUWV-近畿OB会」

1. 生駒山PWと忘年会

日時: 04・12・12 ところ: 生駒山+日本橋香港楼

集合: 近鉄奈良線枚岡駅・AM9:30

企画担当: 12期赤地、14期喜久子夫妻

参加者:

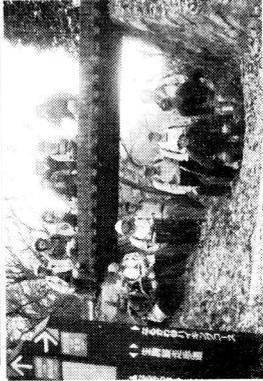
- 5期金岩、6期小川、8期篠島・節子、10期藤井、島林、
- 11期加藤・智美、畔山、野村、12期赤地、14期楠屋、赤地喜久子、
- 15期宇野、間所・夫人、金井、高村、川端 総勢19名



今年1月のイベント開始以来の最大参加者を
 得て、大阪の山では初めてのPW、山はよく登
 備されたハイキングコースで天候にも恵まれ
 快適に終了、音の花温泉で汗流しのあと日本
 橋に向かい、大忘年会に入る。
 報告者が帰宅したのはPM11時。

1

頂上一音の花温泉・出発12:30-到着14:10



鳴川峠

鳴川の紅葉谷



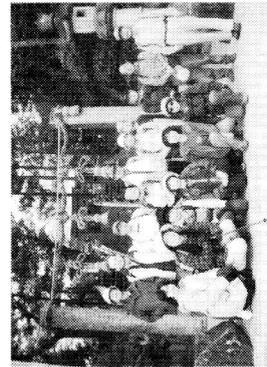
紅葉谷の石仏

音の花温泉

3

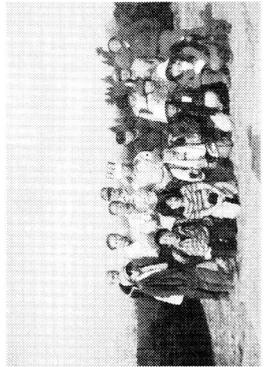
※90度回転してご覧ください。

枚岡神社-頂上・出発9:40-到着11:25

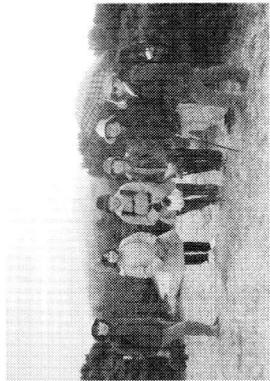


枚岡神社

展望台10:10着



頂上・大阪背景



頂上・金剛背景

2

忘年会・日本橋香港楼

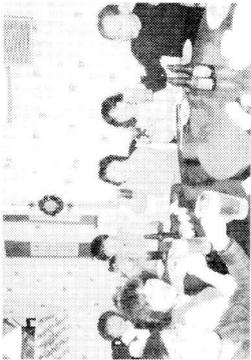


盛りだくさんの酒と
 中華メニュー、
 赤地企画の中国服
 で皆さん完全に日頃
 を忘れて歓談



4

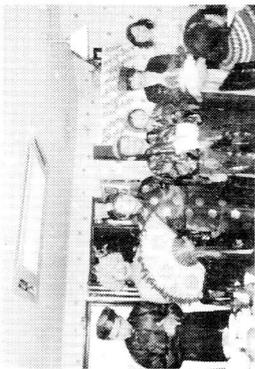
忘年会・日本橋香港楼+カラオケ



香港楼



香港楼



オムパレード



カラオケヤ

5

2. 六甲山ゴールデンコースPW

2005-01-29 KUVV-OB近畿
報告・8期・篠島

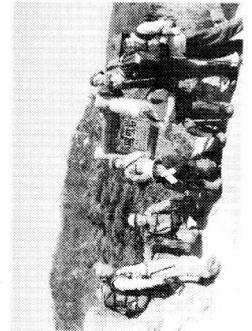
参加者 : 5期金岩、6期小川、8期伊豫、篠島・節子、10期島林、
11期加藤・智美、15期高村
集合: 阪急芦屋川駅(AM9:30)解散: 有馬温泉銀の湯(PM17:15)
コース: 芦屋川駅(9:40)→高座の滝→ロックガーデン→風吹岩→
芦屋カントリー→水場→雨ヶ峠→本庄橋(昼食)→一軒茶屋→魚屋道→
有馬温泉(15:30)



芦屋・ミーティング



高座の滝



風吹岩

6



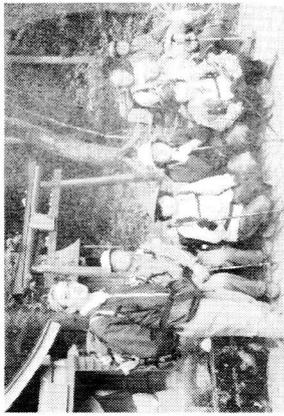
雨ヶ峠



一軒茶屋



本庄橋跡



有馬温泉下山口

7



有馬温泉銀の湯



有馬温泉金の湯

銀の湯で汗流し、解散。
それぞれ家路に着く為、バスセンター、神鉄駅に向う、途中の金泉では温
泉水の試飲、塩辛さと金け臭さで飲めたものではない。山の行程は6時
間、歩行時間では4時間45分ほどで標準コースタイムのうちでKUVV-
OBも健在といえる。準備したアイゼンも使うところは少なく、銀泉も待ち時
間なしでOK、今年のKUVVも初回から順調な滑り出しであった。

8

3. 六甲縦走路・須磨アルプスPW

2005-02-26 KUWV-OB近畿支部

参加者: 5期金岩、8期篠島・節子、10期藤井、11期加藤・智美、12期野村、15期高村
 企画担当: 12期野村 集合: 9:30山電須磨浦公園駅
 コース・時刻: 9:35須磨浦公園-10:15鉢伏山上-10:30出発-10:35旗振山上-10:45鉄拐山上-11:00おらが山上-11:10出発-12:15横尾山上・屋敷-13:00出発-15:15高取山上-15:25出発-15:55葦の湯-18:15葦の湯にて解散

好天は須磨浦公園から高倉台まで続いたがその後は快晴あり、吹雪あり、曇天ありで変化の早い天候で冬らしい一日であった、コースも高倉台、妙法寺など市街地と山を登り降りするコースで訓練登山の感じでもあるが、南北にわたる眺望とアルプスの雰囲気味わい、葦の湯で汗流しと敬談を楽しんだ一日でした 8期 篠島 益夫

9

縦走路・須磨浦公園-高倉台



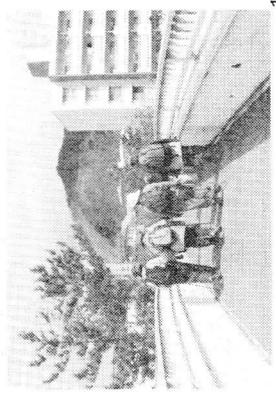
須磨浦公園登山口



鉢伏山上



鉄拐山上



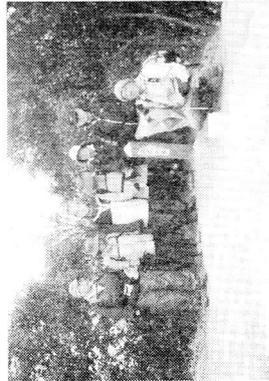
高倉台

10

高倉台-柵尾-横尾-須磨アルプス



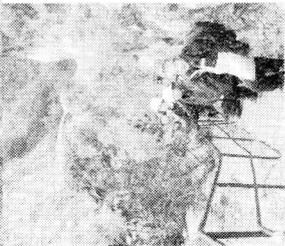
柵尾山上



雪の横尾山上



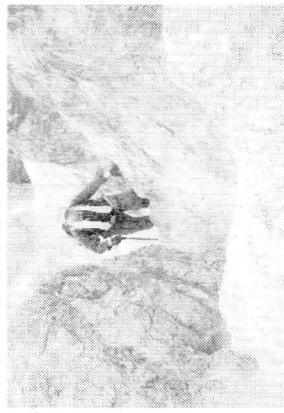
須磨アルプス



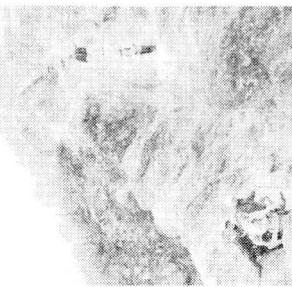
須磨アルプス

11

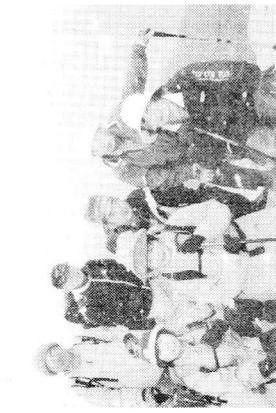
須磨アルプス-東山-板宿分岐



須磨アルプス



須磨アルプス



雪の東山頂上



須磨アルプス

12